

花とみどりと笑顔

平成29年 7月 7日
上田市立北小学校
学校だより NO 5

あの音楽会后

子ども達の学びの姿から

「合唱では、力強さだけではなく、柔らかさが出るように歌い方を工夫してきました。合奏では、アフリカらしさが表現できるように、リズムに乗って正確に演奏することを心がけて練習してきました。本番では、練習したことを十分に出し切った発表ができたのではないかと思います。音楽会の練習をする中で、全員の気持ちを合わせること、自分の限界に挑戦することなど、様々な事を学んできました。今回学んだ事をこれからの学校生活でもいかしてほしいと思います。」(学年通信「なかま5」No.10より)



私たち北小の職員が音楽会に望むものは、単なる音楽的なテクニックの伸びではないことは、以前にもお知らせした通りです。5学年が、「全員の気持ちを合わせること、自分の限界に挑戦すること」といった面で成長の姿を評価しているように、学年、またはクラスごと、どんな素晴らしい学びがあったかについては、当初のめあてと照らし合わせながら、通信等でお知らせしているところです。

そして更に、音楽会に向けての学習を音楽会の為だけのものにしないためにも、得たその力を、次の課題解決に活かしていくことを望んでいます。

感動の音楽会が終わり、子ども達は、そこにいたずらにとどまることなく、それぞれ次の課題をめざし学校生活を送っています。私たちはその追究の姿勢の中に、学びの積み重ねがあるかを積極的に見取って認めたり、子どもたちが培った力を自覚して使っていかれたりするような支援をしていきたいものだと考えています。

音楽会を通じた成長を感じる2学年

「今日、予定通り給食センターへ出かけてきました。子どもたちは往復で5kmを越える道のりを歩きましたが、給食センターに着くと、普段自分達が食べている給食が実際につくられている様子に、興味関心をもってセンターの方の説明を熱心に聞き、メモをとったりしていました。

自分達が実際につくっている様子を見てきた給食を、帰校してから食べた子どもたち。センターで働かれている方の願いや思いに触れ、「ありがとう」という感謝の気持ちで食べていたように思います。

音楽会、給食センター見学と、大きな行事を学年の友だちと一緒に取り組み、乗り越えてきた2年生。学年の畑に植えた大豆やトウモロコシ、フラワーロードに植えた花の苗がすくすくと成長しているように、子どもたちの「心」も「体」も大きく成長しているのを感じます。～

(2学年だより No.11より)



音楽会を友だちと協力し、乗り越えてきた2年生に、「往復で5キロメートルを超える道のりを歩いた後、説明を熱心聞いてメモをとる」ことができるような力、本校で考える「学力=教え込まれた知識の断片の集積量ではない、自ら学ぶ力の強さ」が育っていることが感じられます。また、センターで働いている人とふれあうことで、人に対する関心や愛着を深めている様子が見られます。

音楽会で培った力を水泳学習に活かす

7月7日（金）のプール開きから、水泳学習が始まります。音楽会では、子どもたちそれぞれが目標を立て、それに向けて日々努力する姿がありました。水泳学習でも、4年生での目標をはっきりとし、目標に向かって努力していく子どもたちであってほしいと思います。3年生の自分の水泳について振り返る活動や、できることではなく、頑張ることが大切という職員の思いも伝えながら、頑張ってもらいたいと思います。（4学年日より「元気っ子2！」No.11より）



4学年では、音楽会での学びを通し、自分でやろうと決めた目標に向かって粘り強くやり抜く気持ちが育っていることを見て取りました。そしてその力を水泳学習に活かすとともに、更に伸ばそうと考えています。めあてとして据える内容は、音楽会と水泳学習では勿論異なりますが、少し高いところにある「なりたい自分」であるといった点は共通します。あまりにも高い目標設定は、せっかく育ちつつあるものを萎えさせてしまう結果にもなります。そこで、一人ひとりの教科に寄せた実態と育ちつつある「やり抜く気持ち」をしっかり捉えて、適切な目標設定を支援していく教師の働きかけによって、ひとまわり大きなサイクルを回していきたいと考えています。

よくふれあい

ペア読書でふれあう6年生

「そして、子どもたちは、ペアの子の席の横やななめ前、正面にしゃがんで、本を読んでいた。早く読み終えたペアは、もう一度、絵本を開いて本の絵をながめたり、今日の休み時間に遊ぶ約束をしていたりする様子が見られました。

読み聞かせが終わり、教室に戻ってきて、私が気になった子どもの読み聞かせの位置について、『どうして、正面や横、ななめに座ったの?』と聞いてみました。すると、子どもたちは、

『読み聞かせをした子が2人いるから、正面で読みました。』

『自分が1年生の時に、6年生がななめ前にきて読んでくれていたから、同じように座って読んだ。』

『一緒に読むようにして横に座りました。』

読み聞かせる位置一つでも、ペアの子やこれまでの経験を大切にしてやっていたのだと気づかされました。～」（6年3組学級通信「つよくやさしく」No.9より）



読書週間（6/25～6/30）には、それぞれの学年の計画で「ふれあい読書」が行われました。

「異学年交流」（違う学年同士がふれあうことです）では、上の学年にも、下の学年にもよい学

びがあるということについては、前号の学校便りでふれたとおりです。上記のクラスでは、読み聞かせの方法一つとっても、相手意識に立ち、よりよい方法を考えようとしている6年生の育ちの姿がうかがわれます。人とつながっていく力、よりよい人間関係を形成していく力を伸ばしている高学年の姿です。

ペア読書でふれあう 1年生

「6年生は、自分のペアの子が喜んでくれそうな本を選んで練習してきてくれたとのこと、さすがだなあと思いました。優しく読んでくれる6年生のお兄さんお姉さんの様子に『なんか、本当のおねえさんみたいだね』と言っている子もいて、いい時間が過ごせたのかなと思いました。

学校生活の中でも、『今日の朝、ペアの〇〇くんに出会ったよ』『休み時間は6年生に遊んでもらったよ』と自然と関わる様子がたくさんあり、北小のよさを感じています。」

(1年2組学級通信「きらきら」No.10より)



6年生に対して、愛着を深めている1年生の様子がうかがわれます。「自分の家族のように感じる」という1年生の実感は貴重なものだと思います。こういった思いが「人が、人とつながることが大好きな」子どもたちを育てていくのだらうと思います。

「社会の学習で、地域での産業やそこで働く人の学習をしていきます。そこで、おいしいりんごが栽培されている山口地区のりんご栽培について学んでいきます。

昨日は、山口地区の山寄さんのリンゴ畑に行き、摘花作業を体験させていただいたり、りんごの特徴や、栽培における各作業、また、努力や課題などについて教えていただいたりしてきました。一生懸命メモを取る子どもも多く、たくさんのお話を教えてもらってきました。」

(3学年 「すこやか3」No.12より)



3年生は、りんご作りや敬老園の訪問を通し、地域の方や多様な大人とふれあっていく学習を積み重ねていきます。「りんご作り」という地域に根差した産業を通して山寄さんとどうふれあうか、「お年寄り」に対して経験、理解に差がある子どもたちがどうふれあい、関係をつくっていくか、よい学びの場面が今後用意されています。しっかり育ててほしいと考えています。

北小笑顔まもり隊が表彰されました



先月9日(金)、長野市のホテル信濃路において、長野県防犯協会連合会の総会が行われ、その席で、本校「北小笑顔まもり隊」が表彰をされました。長年にわたって児童の見守り活動が続けてきたことが評価をされてのことで、その活動が「安全で安心な街づくりに貢献している」と認められたことによります。

当日は、本校池内校長と、現在の「隊長」を務めておられる小林誠さんが代表として出席し、表彰を受けました。

児童にも、その事実を6月21日(水)の校長講話で伝えました。表彰されたことと共に、「北小笑顔まもり隊」が平成17年につくられた組織であること、PTAの校外育成部の発案、呼びかけで隊員が募集されたこと等の、「北小笑顔まもり隊」の歴史についてもお話ししました。また、そんな守り隊の方の気持ちに伝えるために、元気な挨拶をしよう、という投げかけも学校長よりありました。



校長講話で、紹介しました

7月のこれからの主な予定

- 7月10日(月) 放課後学習⑦
- 11日(火) 全校5時間授業(全校研究授業のため) 3年3組敬老園交流
三中職場体験授業(1の1、3の1、4の3で、三中生徒が体験をします)
- 12日(水) 笑顔の大集会 5学年・高原学習結団式
- 13日(木) 5学年・高原学習① 3学年・道徳授業公開日
- 14日(金) 5学年・高原学習②
- 17日(月) **海の日** 合唱部練習(丸子セレスホール)
- 18日(火) 5学年・計画休業 3年1組敬老園交流
- 19日(水) 全校ラジオ体操練習(1校時)
- 20日(木) なかよし参観日
- 21日(金) 理科専科・授業公開日
- 22日(土) **上田祇園祭**
- 26日(水) 1学期終業式(3学年発表、合唱部壮行会)
合唱部、上田文化会館ホール練習

学校から

○参観日での来校、ありがとうございます。

通知でもお願いしましたように、参観日に合わせ、「学校自己評価(授業及び家庭での様子等に関するアンケート)」をお願いしています。

本校では、学校教育目標「花とみどりと笑顔の学校」、具体目標「よくふれあい よく学び よく遊ぶ」を掲げ、保護者の皆様をはじめとする多くの方々のご意見やご協力をいただきながら、様々な教育活動を行ってきています。子どもたちが、地域に根を深く張り、10年後あるいは20年後の社会で夢をもって生活をしていくためには、保護者の皆様、地域の皆様と手を取り合い、子どもたちの力を信じ、自立への歩みを支えていくことが必要不可欠であると考えているからです。

更なる改善に取り組むための貴重な資料と考えておりますので、家庭でのあり方も含め、率直かつ建設的な評価になりますようご協力願います。

- ・評価用紙は、封筒に入れ、昇降口に置く回収ボックスに入れてください。低学年、高学年昇降口それぞれ、一か所ずつ設けてあります。どちらでも結構ですので投入してください。
- ・設置は、6月30日(金)～7月13日(木)、7月20日(木)～24日(月)の期間です。
- ・お子さん一人につき1枚ずつ、記入をお願いいたします。つまり、兄弟が3人いる場合は、3枚提出していただくことになります。(同じ袋で結構です)

100%の提出を目指したいと考えております。ご協力よろしくお願い致します。